

おごおりのとしょかん



平成23年度図書館要覧 小郡市立図書館

目 次

1. 市勢の概要	1
2. 沿革・あゆみ	1～3
3. 運営方針	4
4. 組織・職員体制	4
5. 小郡市図書館協議会	5～6
6. 施設の概要	7
7. 図書館奉仕	8
8. 予 算	9
9. 利用状況	10～14
10. 資 料	15
11. 平成22年度図書館行事実績	16～17
12. 小郡市立図書館サービス基本方針	18～19
13. 雑誌タイトル一覧	20

1. 市 勢 の 概 要

小郡市は福岡県の南西部、佐賀県鳥栖市に隣接した面積45.50km²の緑豊かな田園都市です。市の中央を南北に筑後川支流の宝満川が流れ、それに平行して西鉄大牟田線が走っています。

福岡まで30分、久留米まで10分という便利さから近年市の北部を中心に新興住宅が広がり、現在九州でも最大規模の住宅地が北部の筑紫野市にまたがって広がっています。

また「人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり」として活気あふれた前進を続けています。

・人 口 総人口／59,134人

男／28,146人

女／30,988人

世帯数／21,802世帯

(平成23年4月1日現在)

・市の木 くすの木

・市の花 ふじ

・市の鳥 しらさぎ

2. 沿 革 ・ あ ゆ み

昭和45年4月 町中央公民館新設により、公民館図書室を設ける

昭和47年4月 市制施行

昭和49年4月 市体育館新設により、公民館図書室を移設

昭和59年7月 野田宇太郎氏死去（詩人、小郡市松崎出身、東京都立川市在住）

11月 故野田宇太郎氏の蔵書等を市へ寄贈決定

12月 九州芸術工科大学に文化会館・図書館・野田宇太郎文学資料館を内容とする建設基本計画の検討を委託（3月提出）

昭和60年4月 小郡市ふるさとカルチャーセンター（仮称）建設委員会（会長：助役）を設置、以後随時11回開催。九州芸術工科大学により基本設計開始

12月 小郡ロータリークラブより移動図書館車寄贈

昭和61年3月 施設の総名称を公募により「小郡市民ふれあい広場」に決定

4月 小郡市民ふれあい広場設置準備室を設ける

5月 小郡ロータリークラブによる一人一冊運動の図書寄贈。千葉県浦安市立図書館に職員の派遣研修を開始。以後5名を各々1ヶ月派遣

8月 本体建設工事着工

昭和62年7月 移動図書館車「しらさぎ号」運行開始。ステーション数は、当初12ヶ所で現在25ヶ所

9月 本体建設工事竣工。市体育館から中央公民館に公民館図書室を復帰。西鉄小郡駅前に返却ポストを設置。以後、三国JA倉庫前、西鉄三国が丘駅等に設置。現在、5ヶ所

- 10月 小郡市民ふれあい広場設置準備室を文化会館と図書館に機構変更して配置
- 11月 市制施行15周年記念式典とあわせて、小郡市民ふれあい広場落成式典を開催。文化会館と図書館とを開館
- 昭和63年 2月 第1回小郡市図書館協議会を開催
 - 7月 「小郡市民ふれあい広場」館報発行。以後年4回発行
 - 10月 移動図書館車による病院貸出開始。現在3ヶ所
 - 11月 総貸出冊数が25万冊達成。開館1周年記念文化講演会（木元教子氏）
- 平成元年 2月 移動図書館車「しらさぎ号」新車買換
 - 3月 久留米・鳥栖・小郡・基山3市1町の図書館協力発足。サミット連絡車運行開始
 - 4月 福岡県立図書館配本車運行開始。団体貸出開始。
 - 8月 中華人民共和国浙江省余姚市図書館を林雅康館長（当時）訪問
 - 10月 第1回野田宇太郎生誕祭・詩碑祭・献詩発表。以後毎年開催
 - 11月 第21回福岡県・小郡市読書推進大会
- 平成2年 8月 野田宇太郎・丸山豊二人展（10月まで）
 - 10月 中華人民共和国浙江省余姚市図書館に職員訪問
- 平成3年 10月 高松凌雲展
- 平成4年 3月 北原白秋展（4月まで）
 - 10月 五足の靴紀行展（12月まで）
- 平成5年 10月 檀一雄企画展（12月まで）
- 平成6年 8月 丸山豊を偲ぶ「白鳥忌」開催
 - 「丸山豊と母音の詩人たち」展（11月まで）
- 平成7年 10月 所蔵展 木下空太郎没後50年「きしのあかしや」展
- 平成8年 3月 「新・九州文学散歩 第1回 北九州」展（5月まで）
- 平成9年 3月 「新・九州文学散歩 第2回 筑紫路」展（5月まで）
 - 10月 「詩人 野田宇太郎 と 建築家 谷口吉郎」展（12月まで）
 - 11月 開館10周年記念文学講演会（沢木耕太郎氏）
- 平成11年 3月 「新・九州文学散歩 第3回 京築・筑豊」展（5月まで）
 - 4月 小郡市立図書館ホームページ開設
- 平成12年 2月 「新・九州文学散歩 第4回 佐賀の文学」展（5月まで）
 - 4月 久留米広域圏内貸出開始。開館時間18時まで延長
 - 6月 新利用券への更新（4回目）
 - 10月 毎週金曜日のみ開館時間20時まで延長
 - 11月 子ども読書年記念講演会（角野栄子・荒井良二氏）
- 平成13年 5月 「新・九州文学散歩 第5回 長崎の文学」展（8月まで）
 - 小郡市「子どもの読書」団体連絡協議会設立

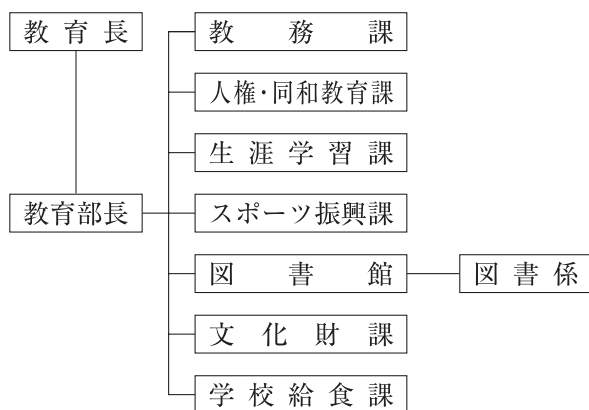
- 平成14年 3月 移動図書館車「しらさぎ号」新車買換（3台目）
4月 財団法人 小郡市公園ふれあい公社へ編入
学校巡回配本車運行開始
「子どもの読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰
5月 丸山病院で病棟内での貸出開始
7月 市制施行30周年・開館15周年記念「白秋童謡の世界」展（12月まで）
- 平成15年 1月 インターネットコーナー設置（端末4台）
2月 10か月児健診でブックスタート開始
3月 開館15周年記念講演会（飯野和好氏）
4月 希みが丘公民館に返却ポスト設置
館報を小郡市公園ふれあい公社情報紙「コンタクト」に変更
7月 宅配サービス開始（来館が困難な人を対象）
10月 西鉄三国が丘駅に返却ポスト設置
- 平成16年 3月 「新・九州文学散歩 第6回 熊本の文学」展（5月まで）
4月 月曜日が祝日のときの翌日休館を廃止
9月 「筑紫の詩人たち」展（11月まで）
11月 第19回国民文化祭ふくおか2004 文芸祭現代詩大会開催
詩のボクシング・小中学生大会開催
- 平成17年 4月 祝日を開館
10月 新図書館電算システムによる業務の開始
詩のボクシング・小中学生大会開催
11月 「新・九州文学散歩 第7回 大分の文学」展（1月まで）
- 平成18年 4月 指定管理者制度による運営の開始（ふれあい公社を指定）
毎月第2・4・5月曜日を開館
- 平成19年 1月 「新・九州文学散歩 第8回 宮崎の文学」展（5月まで）
10月 ブックスタート・フォローアップイベント開催
12月 「五足の靴」百年展（2月まで）
- 平成21年 3月 「新・九州文学散歩 第9回 鹿児島文学」展（5月まで）
4月 市直営（教育部図書館）による運営の開始
7月 三市一町内在住者への貸出開始
10月 野田宇太郎生誕100年特別企画「野田宇太郎文学散歩」展（1月まで）
- 平成23年 3月 新図書館電算システム（学校図書館等とのシステム統合）による業務の開始
「新・九州文学散歩 第10回 奄美・沖縄の文学」展（5月まで）
6月 WEB（ウェブ）サービス開始

3. 運 営 方 針

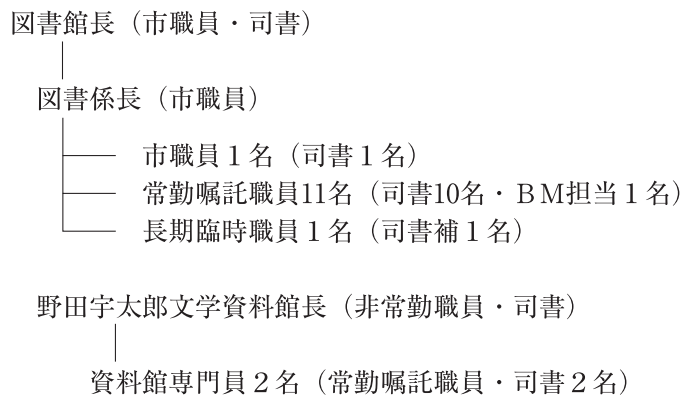
- ① すべての市民に「ひらかれた図書館－親しみやすく、入りやすく、いこいとやすらぎのある図書館」としてサービスする。
- ② 利用者のプライバシーを保護することを最優先し、サービスに努める。それについては、日本図書館協会が採択した「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」をよりどころとし、職員研修に努める。
- ③ 市民の知的要求にこたえるよう、広く資料を収集し、提供する。
- ④ 年齢、信条、職業などに関わりなく、すべての市民にサービスする。
- ⑤ 市内の全域サービスに努める。
- ⑥ 貸出を運営の基本とする。
- ⑦ 市の文化振興の拠点となる図書館とする。
- ⑧ 市に関するすべての資料を収集する。
- ⑨ 明日をになう青少年を教養、情操豊かな社会人に育てるため、児童青少年サービスに努める。
- ⑩ 読書案内、予約サービス、レファレンスを積極的に行う。
- ⑪ 読書する市民をふやし、図書への要求を拡大するために、読書普及に努める。
- ⑫ 他関係機関との連携を密にし、相互協力体制をつくる。
- ⑬ 野田宇太郎文学資料館の充実に努める。

4. 組 織 ・ 職 員 体 制

1) 教育委員会組織



2) 図書館職員体制（平成23年4月1日現在）



5. 小郡市図書館協議会

回 数	月 日	議 題
第1回	昭63. 2.20	・映画「図書館と子どもたち－ある市立図書館の児童奉仕」鑑賞 ・昭和62年11月～昭和63年1月までの利用状況及び事業報告 ・運営方針及び昭和63年度重点目標
第2回	昭63. 5.28	・昭和62年度の活動報告 ・「市民の図書館」を読んで ・市内小中高等学校司書と小郡市立図書館との合同研修会
第3回	昭63.10.20	・資料の廃棄基準 ・スライド「大阪府松原市民図書館の運営」鑑賞 ・福岡県立図書館長へ「協力車の早急運行に対する要望書」を提出
第4回	平 1. 3.22	・平成元年度予算及び事業計画 ・小郡市の図書館ネットワークシステム
第5回	平 1. 7.13	・小郡市の図書館ネットワークシステム ・夏休み期間中の図書館利用PR ・第21回福岡県・小郡市読書推進大会の開催 ・「図書館の利用に関するアンケート」の報告
第7回	平 2. 1.12	・小郡市の図書館サービス計画 ・新聞、雑誌の保存年限 ・チビクロサンボ問題
第8回	平 2. 3.22	・小郡市の図書館サービス基本方針（答申） ・3市1町（サミット）協力事業の報告
第9回	平 2. 5.31	・小郡市図書館協議会の年間計画 ・小郡市立図書館の職員研修 ・平成元年度実績 ・第3日曜日開館にむけての問題点
第11回	平 3. 3.22	・平成2年度実績報告 ・平成3年度予算及び事業計画
第12回	平 3. 5.30	・平成2年度実績 ・小郡市図書館協議会の年間計画 ・野田宇太郎文学資料館の整理状況と今後の計画
第14回	平 4. 2.20	・日本図書館協会による「学校（図書館）との連携、協力に関する調査」の 福岡県における状況
第15回	平 4. 7.31	・「公共図書館の設置及び運営に関する基準」について
第17回	平 5. 7.14	・小郡市立図書館三国地区分館について
第19回	平 6. 2.22	・三国地区分館建設構想について
第20回	平 7.11.17	・小郡市教育委員会に対する「図書館人事」他に関する要望書提出について ・第9小学校図書室のあり方について
第22回	平 9. 6.26	・平成8年度実績報告 ・平成9年度予算及び事業計画
第23回	平10. 1.30	・小・中学校図書館との連携について
第24回	平10. 7. 3	・平成9年度実績報告 ・学校図書館との連携、ネットワーク化について ・開館時間延長の調査について ・高齢者サービスについて
第26回	平11. 2.12	・県立図書館配本・協力車の充実による相互貸借業務に係る物流システムの早期確立についての要望書提出 ・三市一町図書館協力10年の歩み
第27回	平11. 7. 9	・学校図書館との連携について
第29回	平12. 2. 9	・開館時間延長について ・広域貸出について
第30回	平12. 7.12	・開館時間延長について ・マスタープランについて ・広域貸出について
第32回	平13. 2.22	・久留米広域圏内貸出について ・開館時間延長について

回 数	月 日	議 題
第33回	平13. 7.13	・機構改革について ・マスタープランについて
第35回	平14. 3.20	・財団法人への移行について ・公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準について ・子どもの読書活動の推進に関する法律について
第36回	平14. 7.26	・学校図書館資源共有型モデル事業について ・ブックスタートについて ・子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（案）について
第38回	平15. 2.27	・小郡市子ども読書活動推進計画について
第39回	平15. 6.26	・宅配サービスについて ・合併に関わることについて ・小郡市子ども読書活動推進計画策定委員会（仮称）について
第40回	平16. 3. 3	・小郡市子ども読書活動推進計画の概要について ・現代詩大会について ・宅配サービスについて
第41回	平16. 8.26	・国民文化祭について ・小郡市子ども読書活動推進計画について
第43回	平17. 3.24	・小郡市子ども読書活動推進計画について ・ブックレットについて
第44回	平17. 7.19	・小郡市子ども読書活動推進計画について ・指定管理者制度について
第45回	平17. 8.17	・小郡市子ども読書活動推進計画について ・指定管理者制度について
第46回	平18. 1.26	・小郡市子ども読書活動推進計画について ・指定管理者制度について
第47回	平18. 7.24	・図書資料等の購入方針について ・指定管理者としての運営について
第48回	平19. 1.23	・学校図書館支援センターについて ・「図書館資料収集方針」の素案について
第49回	平19. 3.27	・子ども読書活動の推進について ・平成18年度事業の進捗について ・「図書館資料収集方針」について
第50回	平19. 7.30	・平成18年度実績報告 ・平成19年度予算及び事業計画について
第51回	平20. 1.29	・ブックスタート事業について ・教育施策要綱について ・指定管理者としての今後の運営について
第52回	平20. 3.25	・平成19年度事業の進捗について ・平成20年度運営方針について
第53回	平20. 7.29	・平成19年度実績報告 ・平成20年度予算及び事業計画について
第54回	平21. 1.27	・平成20年度事業の進捗について ・平成21年度の図書館運営について ・小郡市立図書館サービス基本方針の見直しについて
第55回	平21. 3.26	・平成21年度事業計画及び予算について ・小郡市立図書館サービス基本方針の見直しについて
第56回	平21. 7.27	・平成20年度実績報告 ・平成21年度予算及び事業計画について ・子ども読書活動の推進について
第57回	平22. 1.29	・平成21年度事業の進捗について ・平成22年度の図書館運営について
第58回	平22. 3.23	・平成22年度事業計画及び予算について
第59回	平22. 7.30	・平成21年度実績報告 ・平成22年度予算及び事業計画について ・地域ぐるみの子ども読書活動推進事業について
第60回	平23. 1.31	・平成22年度事業の進捗について ・平成23年度の図書館運営について
第61回	平23. 3.23	・平成23年度事業計画及び予算について

※ 第6・10・13・16・18・21・25・28・34・37・42回は施設見学（第31回は降雪のため中止）

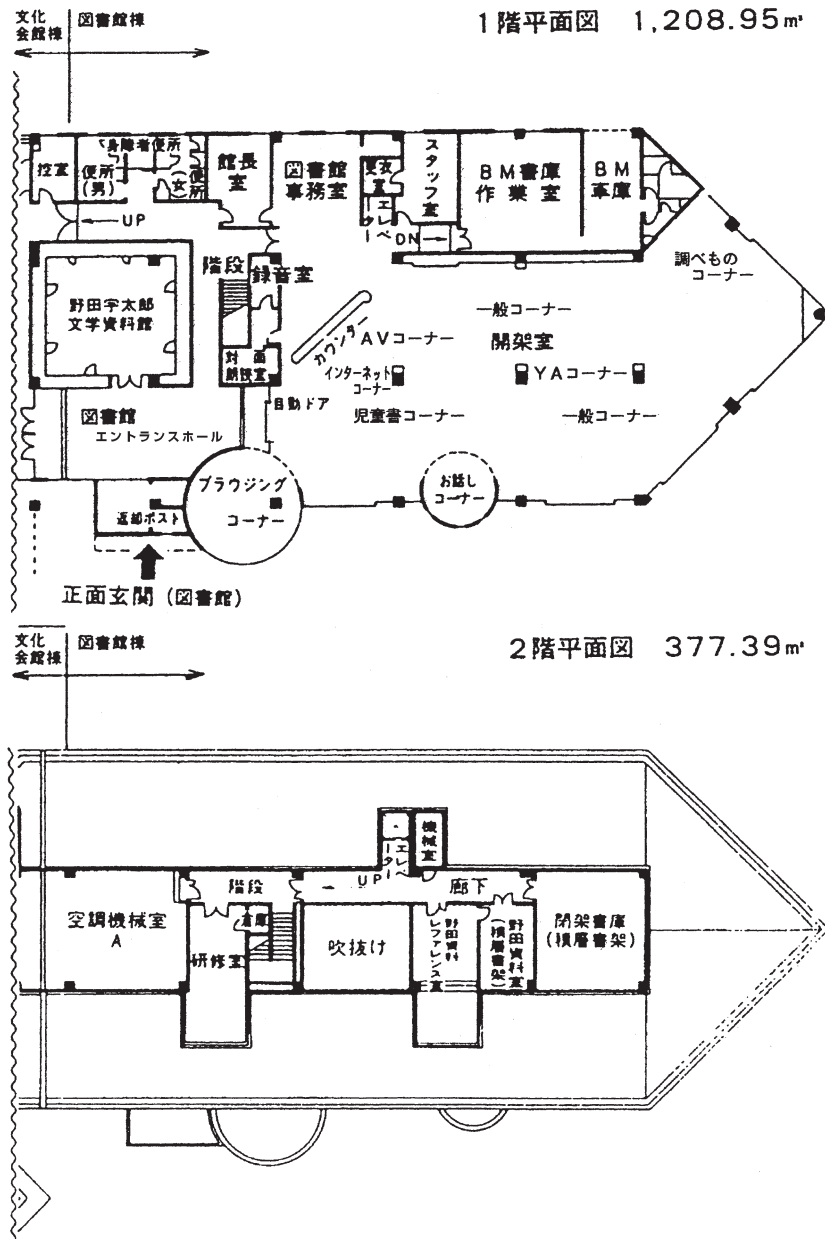
6. 施 設 の 概 要

1) 小郡市民ふれあい広場の概要

所在地	小郡市大板井136番地1
着 工	昭和61年8月11日
竣 工	昭和62年9月25日
開 館	昭和62年11月3日
敷地面積	15,930.759㎡
建築面積	3,932.77㎡
延床面積	5,352.51㎡
	(図書館部分 1,586.34㎡)
構 造	鉄骨、鉄筋コンクリート造
	地上 3 階
総 工 費	約25億円

2) 図書館施設の概要

a) 1 階	1,208.95㎡
開 架 室	483.33㎡
プランジング・コーナー	50.24㎡
対面朗読室	11.09㎡
録 音 室	7.34㎡
準 備 室	6.01㎡
エントランス・ホール	80.68㎡
おはなし・コーナー	18.47㎡
B M 車庫	32.00㎡
B M 書庫	64.00㎡
野田宇太郎文学資料館	100.93㎡
b) 2 階	377.39㎡
研 修 室	44.03㎡
野田資料・レファレンス室	47.33㎡
閉架書庫	88.18㎡



7. 図 書 館 奉 仕

- ①開館時間 午前10時～午後6時、毎週金曜日のみ午後8時まで
- ②休館日 毎月第1・3月曜日（資料整理日）、年末年始（12月28日から1月4日まで）、毎月最終水曜日、特別整理期間（毎年15日以内）
- ③利用資格 市内に住んでいる人、または市内に通勤、通学している人。
久留米広域圏・三市一町内在住者
※久留米広域圏…久留米市・大川市・大刀洗町・大木町・うきは市
※三市一町…久留米市・鳥栖市・基山町
- ④貸出冊数 図書・雑誌は1人10冊、AV資料（ビデオ・CD・カセット・DVD）は1人2点まで
久留米広域圏・三市一町内在住者は、図書・雑誌を5点まで
- ⑤貸出期間 2週間
- ⑥貸出方法 富士通 iLiswing21 WE V2 による電算処理
- ⑦移動図書館 市内25ステーションを、月・火・木・金曜日に分けて2週間ごとに巡回している。うち3ヶ所で病院貸出を行っている。貸出要件・冊数・期間は本館と同様。
- ⑧団体貸出 市内の各種団体・公民館等に1ヶ月～1年間の貸出をしている。
- ⑨ブックポスト 市内5か所（西鉄小郡駅・三沢駅東側JA倉庫・三国が丘駅・二森スーパー・希みが丘公民館）に図書の返却ポストを設置している。
- ⑩サービス リクエスト、レファレンス、コピー、朗読テープ宅配サービス等
- ⑪行事等 毎週土曜日のおはなし会のほか、図書館レクチャー等さまざまな催しをしている。
- ⑫インターネット インターネット用のパソコンを4台設置している（小学4年生以上・無料）。
〈手話通訳サービスが受けられる専用パソコンを設置している。〉
- ⑬ブックスタート 10か月児健診時に絵本やアドバイス集などが入った“ブックスタートパック”を手渡している。
- ⑭宅配サービス 体が不自由な人や高齢などで来館が困難な人には宅配を行っている。

8. 予 算

1) 予算の推移

(単位：千円)

区 分	昭和62年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
A 一 般 会 計	10,054,328	16,222,000	16,403,000	15,219,000	14,849,000	16,528,000	17,490,000
B 教 育 費	2,974,256	2,525,406	2,129,962	1,960,724	2,086,066	2,019,489	2,069,621
C 図 書 館 費	88,136	44,501	38,773	37,340	38,679	40,278	44,153
D 資 料 費	35,684	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	18,800
a 図 書 購 入 費	35,128	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	17,000
b 新 聞 ・ 雑 誌	556	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800

2) 平成23年度当初予算内訳（「住民生活に光をそそぐ交付金」による繰越明許費を含む）

歳出（10款 教育費 6項 社会教育費 5目 図書館費）

(単位：千円)

節	本年度	前年度	増 減	摘 要
1 報 酬	427	451	△ 24	図書館協議会委員、野田宇太郎文学資料館館長報酬
7 賃 金	1,229	3,982	△ 2,753	臨時職員賃金、ブックスタート推進員
8 報 償 費	1,511	1,506	5	ブックスタート記念品代、講師謝金
9 旅 費	134	481	△ 347	費用弁償、普通旅費、特別旅費
11 需 要 費	3,898	3,709	189	事務用品、印刷製本費、修繕料
12 役 務 費	1,610	2,189	△ 579	通信運搬費、カーテンクリーニング料
13 委 託 料	6,705	5,438	1,267	野田資料館展示委託料、マーク入力、コンピュータ保守、返却ポスト本回収、展示パネル作成業務委託料
14 使用料及び賃借料	5,465	4,930	535	コンピュータ、複写機、印刷機、インターネット端末リース料、有線放送、有料道路使用料
15 工事請負費	4,935	2,573	2,362	書架改修工事
18 備品購入費	17,620	14,400	3,220	図書購入費、図書返却ポスト
19 負担金、補助金及び交付金	619	619	0	野田宇太郎顕彰会補助金、小郡市子どもの読書関連団体連絡協議会補助金
合 計	44,153	40,278	3,875	

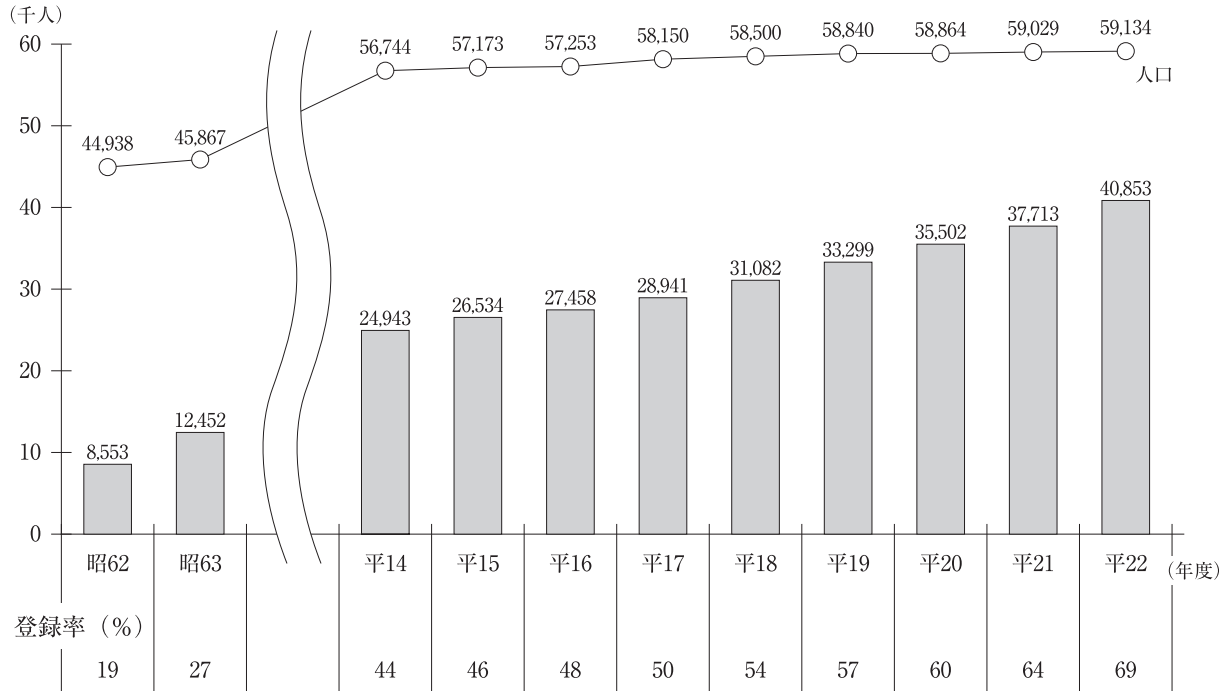
※「子どもの読書」の街づくり推進事業 900

※ 野田宇太郎文学資料館資料整理事業〔緊急雇用事業〕 1,809

9. 利 用 状 況 (平成23年 4 月現在)

1) 個人利用状況

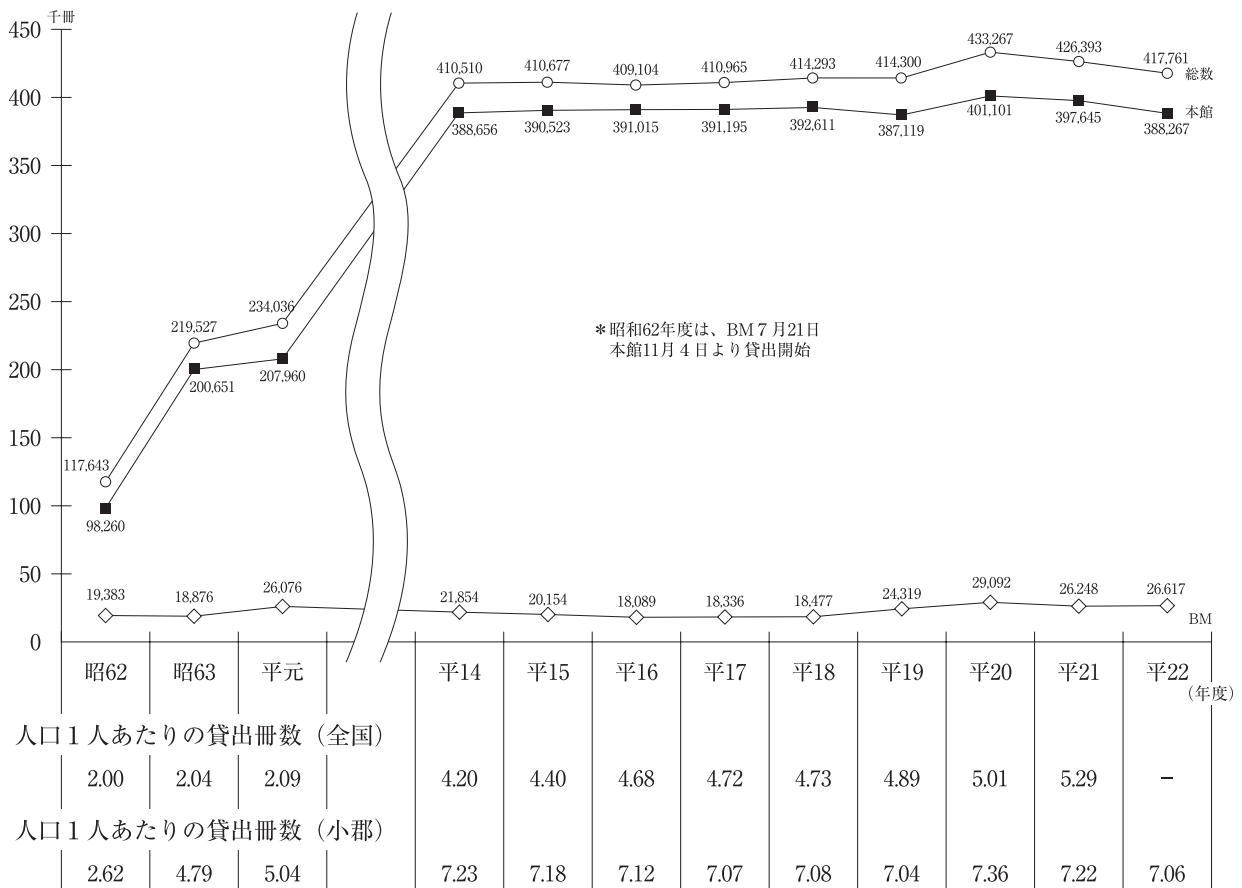
(1) 年度別登録者数



※ 久留米広域圏内登録者数 1,540 名

※ 三市一町登録者数 322 名 (久留米市は除く)

(2) 年度別個人貸出冊数



* 昭和62年度は、BM 7 月21日
本館11月 4 日より貸出開始

(3) リクエスト・相互貸借状況

リクエスト年間計

受 付		処 理	
年 間 計	14,137冊 (12,240件)	所蔵分(返却待ち)	9,464冊
	〔 前年度 〕 13,534冊	他 館 よ り 借 受	2,758冊
		購 入 (冊 数)	1,262冊
		(金 額)	1,596千円
		A V	92点
		入手不能・取消等 全貸出に対する数割合	561冊 3.3%

相互貸借年間計

単位／冊

貸出図書	借受図書	計
1, 5 4 6 〔2, 1 4 3〕	2, 2 7 4 〔2, 6 1 3〕	3, 8 2 0 〔5, 0 2 6〕

〔 〕 は前年度

三市一町図書館協力相互貸借年間統計

単位／冊

	久留米へ	鳥 栖へ	小 郡へ	基 山へ	貸 出 計
久留米から		3 7 2	4 1 1	2 8 2	1, 0 6 5
鳥 栖から	3 2 5		3 7 2	2 1 6	9 1 3
小 郡から	5 7 2	2 6 5		1 3 5	9 7 2
基 山から	9	7 6	1 6 9		2 5 4
借受計	9 0 6	7 1 3	9 5 2	6 3 3	3, 2 0 4

三市一町連絡車搬送資料統計

単位／冊

貸 出	返 却	年 間 計
3, 2 0 4 〔2, 9 4 8〕	3, 1 4 2 〔2, 9 6 8〕	6, 3 4 6 〔5, 9 1 6〕

〔 〕 は前年度

(4) レファレンス

年間受付件数 5 5 件 〔前年度 4 2 件〕

(5) インターネット

年間利用のべ人数 3, 8 5 0 人

(6) 移動図書館ステーション別貸出冊数

単位／冊

Aコース (隔週木曜)	三国ふれあい館	サンホーム小郡	味坂小学校	池 月 苑	教育センター	小郡小学校
	1, 074	524	1, 374	861	269	232
Bコース (隔週木曜)	みくにの団地 公 民 館	城山保育園	立石小学校	北 山 公 園	上田町公園	
	1, 289	757	1, 824	1, 014	756	
Cコース (隔週金曜)	自 衛 隊 大 原 宿 舎	本 間 病 院	三 国 小 学 校	ダイキョーパリユー 三 国 が 丘 店	聖和記念病院	
	811	1, 503	3, 376	1, 574	1, 296	
Dコース (隔週金曜)	交流センター	大崎保育所	のぞみが丘 小 学 校	三国幼稚園	丸 山 病 院	
	1, 077	1, 294	1, 236	539	1, 792	
Eコース (隔週火曜)	東野小学校	御原小学校	Fコース (第一・第三月曜)	大原小学校	年 間 計	
	1, 449	735		1, 786	28, 442	

2) 団体利用状況

(1) 団体貸出冊数

単位／冊

幼稚園・ 保育所	小学校	中学校	高校・専門 学校等	学 童 保育所	公民館	行政関係	養 老 施設等	サークル等	年間計
3,693	11,912	2,726	200	3,706	6,571	354	4,718	1,469	35,349

(団体数 83団体)

(2) 学校間巡回配本車（メール便）相互貸借冊数年間計

単位／冊

	味坂小	小郡小	御原小	立石小	三国小	大原小	東野小	のぞ小	宝城中	大原中	立石中	小郡中	三国中	三井高	小郡高	高尾看	市立図	貸出合計
味 坂 小 学 校		7	9	1	0	0	5	44	18	40	15	7	3	0	0	0	0	149
小 郡 小 学 校	0		3	0	1	0	1	69	33	26	27	39	0	1	0	0	1	201
御 原 小 学 校	6	1		2	9	0	2	36	8	13	9	5	1	0	0	0	0	92
立 石 小 学 校	0	3	0		0	0	8	1	2	20	0	5	2	0	0	0	22	63
三 国 小 学 校	0	0	7	1		0	0	4	11	4	0	4	0	0	0	0	6	37
大 原 小 学 校	0	0	0	0	0		0	1	17	21	0	2	0	0	0	0	0	41
東 野 小 学 校	10	11	2	2	23	0		22	13	25	8	13	0	0	0	0	17	146
のぞみが丘小学校	1	0	1	1	23	0	12		12	26	12	26	1	0	0	0	0	115
宝 城 中 学 校	0	25	2	24	72	1	3	139		87	26	50	18	3	0	0	0	450
大 原 中 学 校	1	21	0	32	31	0	0	102	61		23	56	4	0	0	0	0	331
立 石 中 学 校	1	8	0	19	11	0	0	44	13	21		21	2	14	0	0	0	154
小 郡 中 学 校	15	22	16	26	73	0	3	123	52	65	21		11	2	0	0	21	450
三 国 中 学 校	1	32	5	0	129	0	2	205	51	103	45	55		22	0	0	0	650
三 井 高 校	0	2	0	0	0	0	0	0	1	14	0	1	32		4	0	3	57
小 郡 高 校	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	0	3	4	4		0	0	22
高尾看護専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0		0	1
市 立 図 書 館	497	1,868	654	1,022	2,046	404	199	674	112	475	136	965	10	81	9	0		9,152
借受合計	532	2,000	699	1,130	2,418	405	235	1,464	405	951	322	1,252	88	127	13	0	70	12,111

3) ベストリーダー (平成22年度)

資料区分	順位	貸出回数	資 料 名	編 著 者	出 版 者
一 般	1	89	1Q84 BOOK 2	村上 春樹／著	新 潮 社
	2	78	1Q84 BOOK 1	村上 春樹／著	新 潮 社
	3	73	流星の絆	東野 圭吾／著	講 談 社
	4	66	1Q84 BOOK 3	村上 春樹／著	新 潮 社
	5	60	ダイイング・アイ	東野 圭吾／著	光 文 社
		60	ハッピー・リタイアメント	浅田 次郎／著	幻 冬 舎
	7	58	告白	湊 かなえ／著	双 葉 社
	8	54	運命の人 1	山崎 豊子／著	文 藝 春 秋
	9	48	運命の人 2	山崎 豊子／著	文 藝 春 秋
		48	手紙	東野 圭吾／著	毎日新聞社
	11	47	容疑者 X の献身	東野 圭吾／著	文 藝 春 秋
	12	46	パラドックス 13	東野 圭吾／著	毎日新聞社
		46	楽園 下	宮部 みゆき／著	文 藝 春 秋
		46	楽園 上	宮部 みゆき／著	文 藝 春 秋
	15	45	聖女の救済	東野 圭吾／著	文 藝 春 秋
		45	新参者	東野 圭吾／著	講 談 社
	17	43	使命と魂のリミット	東野 圭吾／著	新 潮 社
		43	夜明けの街で	東野 圭吾／著	角 川 書 店
	19	42	水神 上	帚木 蓬生／著	新 潮 社
		42	水神 下	帚木 蓬生／著	新 潮 社
	21	41	レイクサイド	東野 圭吾／著	実業之日本社
児 童	1	129	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸／さく	福音館書店
	2	116	ミッケ！がっこう	ウォルター ウィック／写真	小 学 館
	3	94	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん／絵	こ ぐ ま 社
	4	91	こぐまちゃん ありがとう	わかやま けん／絵	こ ぐ ま 社
	5	89	おつきさまこんばんは	林 明子／さく	福音館書店
		89	ミッケ！たからじま	ウォルター ウィック／写真	小 学 館
		89	なぞなぞだいすき 1年生	小野寺 びりり紳／作	ポ プ ラ 社
	8	88	こぐまちゃん いたいいたい	わかやま けん／絵	こ ぐ ま 社
	9	87	しろくまちゃんばんかいに	わかやま けん／絵	こ ぐ ま 社
		87	ミッケ！ゴーストハウス	ウォルター ウィック／写真	小 学 館
	11	85	こぐまちゃんのどろあそび	わかやま けん／絵	こ ぐ ま 社
		85	あんぱんまん	やなせ たかし／作・絵	フレーベル館
	13	83	こぐまちゃんとふうせん	わかやま けん／絵	こ ぐ ま 社
	14	82	ねないこだれだ	せな けいこ／さく・え	福音館書店
Y A	1	32	特製ちびまる子ちゃん 3	さくら ももこ／著	集 英 社
	2	31	特製ちびまる子ちゃん 4	さくら ももこ／著	集 英 社
	3	29	特製ちびまる子ちゃん 5	さくら ももこ／著	集 英 社
	4	21	ダーリンは外国人	小栗 左多里／著	メディアファクトリー
	5	20	獣の奏者 3	上橋 菜穂子／著	講 談 社
		20	ブルー	久美 沙織／作	理 論 社
		20	新13歳のハローワーク	村上 竜／著	幻 冬 舎
	8	19	こげばん北海道ぶらり旅日記	たかはし みき／著	ソニー・マガジズ
		19	だららん日和	コンドウ アキ／絵と文	主婦と生活社
		19	ダーリンは外国人 2	小栗 左多里／著	メディアファクトリー

資料区分	順位	貸出回数	資 料 名	編 著 者	出 版 者
雑 誌	1	38	ESSE 10' 4月号		フジテレビジョン
	2	35	ESSE 10' 2月号		フジテレビジョン
		35	すてきな奥さん 09' 9月号		主婦と生活社
	4	34	ESSE 10' 3月号		フジテレビジョン
	5	33	ESSE 10' 6月号		フジテレビジョン
	6	32	すてきな奥さん 10' 3月号		主婦と生活社
		32	ESSE 09' 9月号		フジテレビジョン
		32	オレンジページ 10' 4月17日号		オレンジページ
		32	オレンジページ 10' 4月2日号		オレンジページ
	10	31	すてきな奥さん 10' 4月号		主婦と生活社
		31	ESSE 09' 10月号		フジテレビジョン
		31	ESSE 09' 5月号		フジテレビジョン
		31	すてきな奥さん 09' 5月号		主婦と生活社
A V	1	28	<CD>ENTERTAINMENT	EXILE	エイベックス
	2	22	<ビデオ>もののけ姫	宮崎 駿／監督	スタジオジブリ
	3	21	<CD>ザ・ベリー・ベスト	セリーヌ・ディオン	ソニー・ミュージック エンターテインメント
		21	<CD>ボサノヴァ：ベスト	ワルター・ワンダレイ	キングレコード
	5	20	<CD>決定版 山の歌	芹 洋子／ほか歌	キングレコード
	6	19	<CD>ザ・ビートルズ／1967-1970	ザ・ビートルズ／演奏	東芝EMI
		19	<CD>加山雄三ベスト40	加山 雄三	ソニー・ミュージック エンターテインメント
		19	<ビデオ>千と千尋の神隠し	宮崎 駿／監督	ブエナビスタホーム エンターテインメント
	9	18	<CD>リクエストベスト16	坂本 冬美	東芝EMI
		18	<DVD>サウンドオブミュージック	ロバート・ワイズ／監督	20世紀FOX
		18	<DVD>世界の車窓から／スイス鉄道の旅	テレコムスタッフ／企画	テレビ朝日
		18	<CD>テレビ＊こどものうた	生沢 佑一／ほか歌	コロムビアミュージック エンターテインメント
		18	<CD>オフコース・シングルス	オフコース	東芝EMI
		18	<CD>それいけ！アンパンマン：ベストソングス	ドリーミング／ほか歌	バ ッ プ
		18	<CD>デュエット歌謡：あづま男と浪花のおんな	北島 三郎／ほか歌	日本クラウン

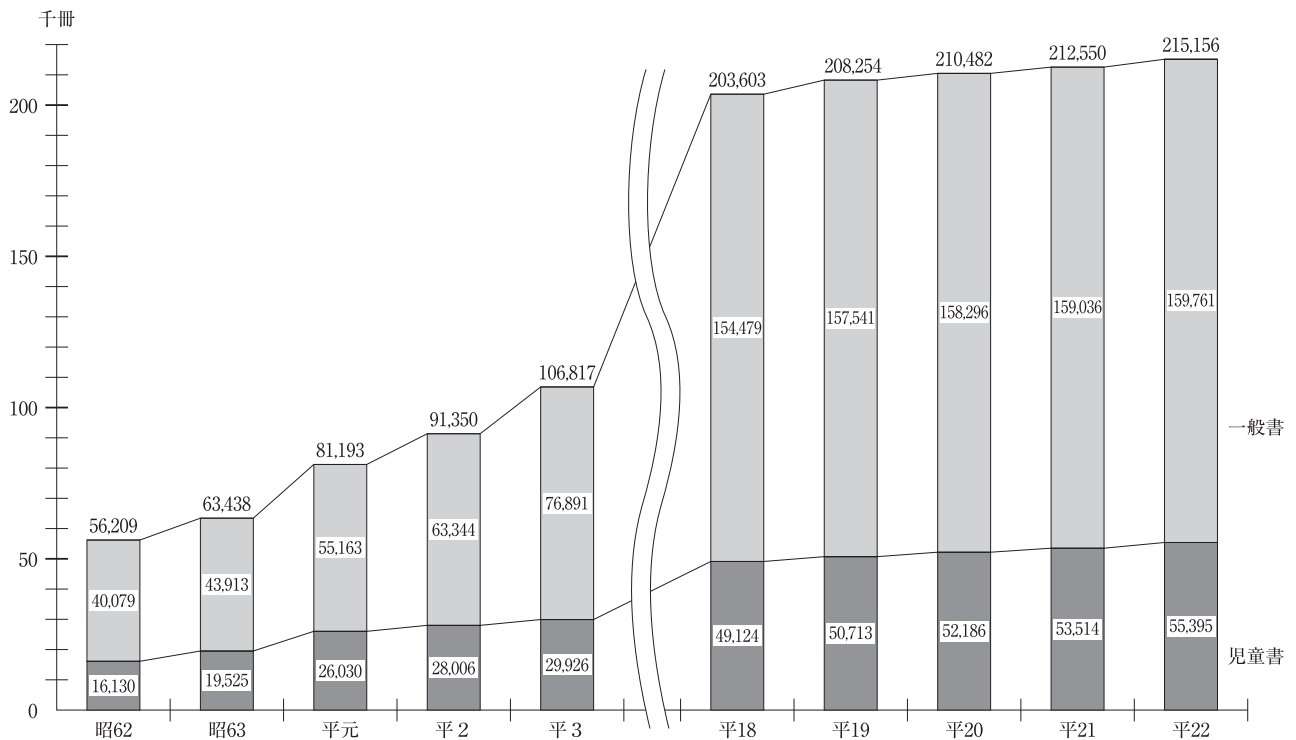
4) ベストリクエスト（平成22年度）

順位	予約回数	資 料 名	編 著 者	出 版 者
1	89	1Q84 BOOK3	村上 春樹／著	新 潮 社
2	77	告白	湊 かなえ／著	双 葉 社
3	56	1Q84 BOOK2	村上 春樹／著	新 潮 社
	56	1Q84 BOOK1	村上 春樹／著	新 潮 社
5	48	小暮写真館	宮部 みゆき／著	講 談 社
	48	母	姜 尚中／著	集 英 社
7	46	夜行観覧車	湊 かなえ／著	双 葉 社
8	45	プラチナデータ	東野 圭吾／著	幻 冬 舎
9	35	終わらざる夏 上	浅田 次郎／著	集 英 社
10	32	終わらざる夏 下	浅田 次郎／著	集 英 社
11	30	孤舟	渡辺 淳一／著	集 英 社

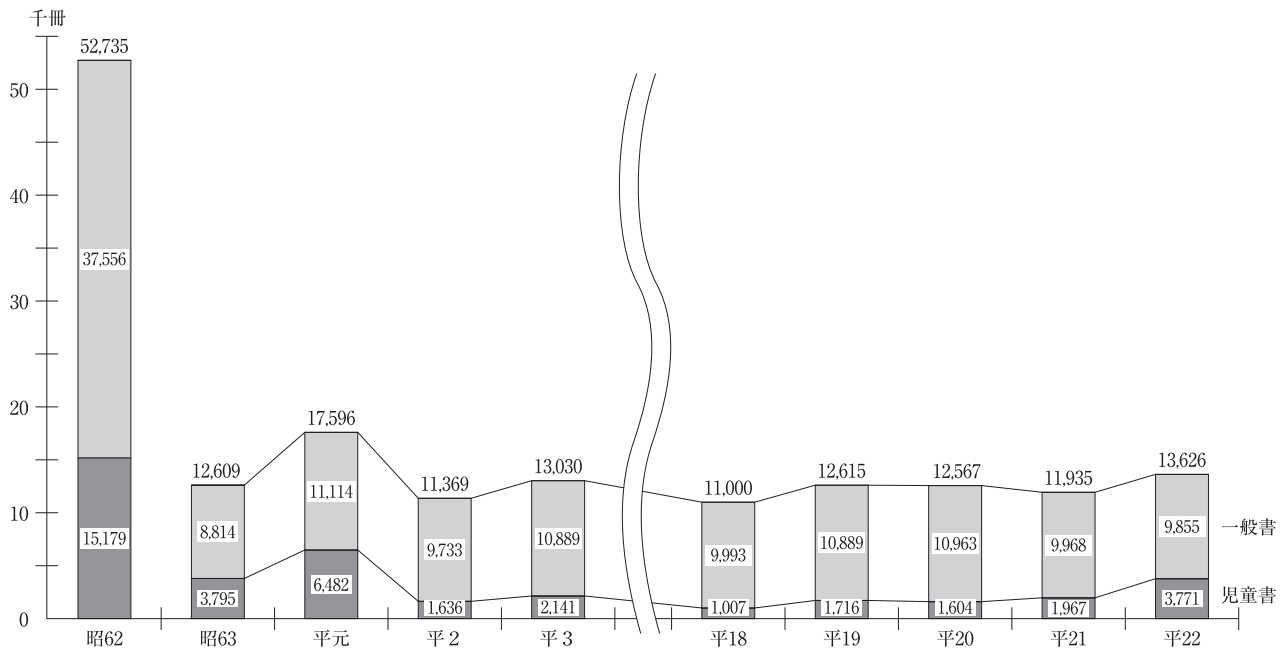
10. 資 料

1) 蔵書冊数

(平成23年4月1日現在)



2) 年間購入冊数



3) 雑誌 158タイトル (うち当館担当永久保存版雑誌 すばる・新潮45)

4) 新聞 8紙

5) 視聴覚資料 (ビデオ 1,295本・DVD 230本・カセットテープ 524本・CD 2,886枚)

11. 平成22年度図書館行事实績

【会 議】

開 催 日	行 事 名	内 容
6/14、7/13、7/20、7/27、8/2	図書館システム整備事業事業者選定委員会①～⑤ (図書館・教務課)	
6/25、10/26、2/4	子ども読書活動推進計画策定委員会①～③ (文化会館)	
8/11、9/22、10/18	子ども読書活動推進計画プロジェクト会議①～③ (図書館)	
6/25、10/26、2/4	地域ぐるみの子ども読書活動推進事業実行委員会①～③ (文化会館)	
7/30、1/31、3/23	小郡市図書館協議会①～③	

【講演会・研修会】

開 催 日	行 事 名	内 容
6月2日	子どもと絵本講座① (文化会館)	「絵本が育てる子どものこころ」佐賀女子短期大学准教授、白根恵子氏
6月15日	子どもと絵本講座② (文化会館)	「乳幼児への読みきかせの楽しさと大切さ」赤ちゃんといはほんの会・まんまる、町美智子氏
6月29日	子どもと絵本講座③ (文化会館)	「一緒に親子でわらべうたで遊ぼう」福岡コダーイセンター、児玉敦子氏
7月14日	福岡県・佐賀県・熊本県中小図書館職員研修会① (文化会館)	「行政説明」文部科学省社会教育課長、神代浩氏、「事例発表」鳥取県立図書館支援協力課長、小林隆志氏、春日市民図書館司書主査、楠田裕子氏、小郡市立図書館司書、田中のぞみ氏
2月16日	福岡県・佐賀県・熊本県中小図書館職員研修会② (文化会館)	
8月3日	学校図書館関係者合同視察	佐賀県伊万里市
8月23日	学校司書スキルアップ講座① (図書館)	「ブックトーク」ブックトークスペシャリスト、北畑博子氏
9月8日	学校司書スキルアップ講座② (図書館)	「ブックトーク」ブックトークスペシャリスト、北畑博子氏
10月15日	学校司書スキルアップ講座③ (大原小学校)	「魅力ある書棚作り」本の探偵、赤木かんこ氏
11月8日	学校司書スキルアップ講座④ (文化会館)	「学校図書館活性化の取り組みー学校図書館活用データベースの構築についてー」東京学芸大学附属小金井小学校学校司書、中山美由紀氏
12月8日	学校司書スキルアップ講座⑤ (生涯学習センター)	「学校図書館の利用を促す工夫について」埼玉県立福岡高等学校司書、清水典子氏
1/19、1/26、2/9、2/16、3/9、3/16	布の絵本講習会①～⑥ (文化会館)	「なかよしともぐらし」江口清美氏
2月8日	子どもゆめ基金講座① (文化会館)	「Y A サービスについて」高知県立図書館、山重壮一氏
3月3日	子どもゆめ基金講座② (文化会館)	「Y A は何を読んでいるのか？」小峰書店・ヤングアダルト出版会、松木近司氏
3月13日	子どもゆめ基金講座③ (文化会館)	「Y A サービスについて」本の探偵、赤木かんこ氏
2月10日	三市一町図書館協力協議会職員研修会 (文化会館)	「言葉の力を育てる生涯読書」・国立教育政策研究所総括研究官、立田慶裕氏
2月18日	福岡県点字録音図書館協議会研修会 (文化会館)	「てんやく絵本の現状とふれあい文庫の活動についてー活動を通して学んだことー」てんやく絵本ふれあい文庫代表、岩田美津子氏

【家 読】

開 催 日	行 事 名	内 容
6月25日	学校参観日での保護者への家読説明 (立石小)	
9月5日	三国校区家読講演会 (のぞみが丘生楽館)	「聞くから読むへー親子で楽しむ読書ー」白百合女子大学非常勤講師、藤井いづみ氏
9月20日	立石校区家読講演会 (立石校区公民館)	「絵本と子どもが出会ったら」兵庫大学短期大学講師、徳永満理氏
11月20日	宝城校区家読講演会 (御原校区公民館)	「絵本が結ぶ 家族のきずなー心のふれあいと健やかな育ちー」すずらん文庫主宰、渡辺順子氏
11月27日	小郡校区家読講演会 (小郡交流センター)	「子どもと絵本が出会うとき」大阪YWCA千里センター子ども図書室代表、上田由美子氏
11月28日	大原校区家読講演会 (東野校区公民館)	「子どもと読みあう絵本の楽しさ」青山学院女子短期大学講師、中村柁子氏
12月18日	家読新聞等表彰式・記念講演会 (生涯学習センター)	絵本作家、宮西達也氏

【保護者向け講演会】

開 催 日	行 事 名	内 容
11月18日	読書講演会・小郡幼稚園	「心を育てる読み聞かせ」佐賀女子短期大学准教授、白根恵子氏
1月18日	読書講演会・三国幼稚園	「ことばとところを育てるわらべうた」おはなしアンガス主宰、石川文代氏

【ブックトーク・おはなし会】

開 催 日	行 事 名	内 容
9月29日	ブックトーク・三国中学校	
10/19・12/10	お話し会・小郡特別支援学校	
10月26日	ブックトーク・三国小学校	
11月1日	ブックトーク・味坂小学校	
11月16日	ブックトーク・東野小学校・のぞみが丘小学校	
11月19日	ブックトーク・立石小学校	
11月24日	ブックトーク・小郡小学校	
11月25日	ブックトーク・大原小学校	
11月26日	ブックトーク・御原小学校	
11月29日	ブックトーク・宝城中学校・小郡中学校	
12月7日	ブックトーク・大原中学校	

【オーサージット】

開 催 日	行 事 名	内 容
11月1日	小郡高等学校	「聞かれたことには答えるよう！物書き・時雨沢恵一のひみつ」作家、時雨沢恵一氏

【野田宇太郎文学資料館】

開 催 日	行 事 名	内 容
4月17日	野田宇太郎文学散歩	うきは市

5月24日	野田宇太郎顕彰会役員会	
6/4～7/16	野田宇太郎資料整理・緊急雇用対策事業（野田宇太郎文学資料館）	
8月1日	福岡県ゆかりの詩人を語る会 第4回 岡部隆介を偲ぶ会	
10月24日	野田宇太郎生誕祭	松崎区詩碑前
10月31日	図書館レクチャー（文化会館）	「夏目漱石と筑紫路」福岡女学院大学名誉教授、原武哲氏
1月17日	福岡県商工会連合会取材（野田宇太郎文学資料館）	
3/12～5/8	野田宇太郎文学資料館企画展「新九州文学散歩（奄美・沖縄）」（野田宇太郎文学資料館）	
3月12日	企画展記念講演会	「奄美・沖縄の文学空間」筑紫女学園大学教授、松下博文氏

【視察・研修・見学受入】

開催日	行事名	内容
4月7日	視察（学校図書館支援センター）	久留米市教育委員会学校教育課
5月12日	視察（あすてらす）	大刀洗町子育て支援センター
5月24日	大原小3年生見学（図書館）	
6/8～6/9	職場体験	大刀洗中 2名
6/10～6/11	職場体験	宝城中 1名
6/14～6/18	職場体験	小郡特別支援学校 1名
6月28日	三国小3年生見学（図書館）	
7/7～7/9	インターンシップ	鳥栖工業高校 2名
7月14日	視察（図書館・立石小）	文部科学省社会教育課、鳥取県立図書館、福岡県立図書館、佐賀県立図書館 4名
7月15日	視察（図書館・味坂小）	平戸市教育委員会
7月16日	筑紫野市民図書館との相互利用に関する協議（筑紫野市）	
8/4～8/6	インターンシップ	三井高校 4名
8/24～9/4	図書館実習	福岡女子短期大学 2名
9月2日	指定管理者制度ヒアリング調査	九州大学附属図書館准教授、馬場謙介氏 他3名
9月2日	図書館書架増設状況調査	筑後市教育委員会 4名
9月2日	移動図書館車導入状況調査	朝倉市立図書館 3名
10/1・10/8	職員研修	山陽小野田市立図書館 5名
10月16日	視察（図書館）	糸島市図書館 6名
10月21日	職場体験	久留米学園高校 2名
11/4・11/5	職場体験	大原中学校 2名
11/8～11/12	職場体験	小郡特別支援学校 1名
11月12日	視察（図書館・のぞみが丘小）	宮城県名取市 4名
11月15日	視察（図書館・小郡小）	行橋市 25名
11月22日	視察（図書館・小郡小）	愛知県田原市立図書館 1名
12月3日	立石小2年生見学（図書館）	
12月8日	視察（あすてらす）	うきは市立図書館 23名
12月14日	大原小2年生見学（図書館）	
1月12日	視察（あすてらす）	宮崎県新富町いきいき健康課 5名
1月12日	視察（図書館・のぞみが丘小）	飯塚市教育委員会 15名
2月7日	視察（図書館・のぞみが丘小）	鳥根県東出雲町学校図書館支援センター 1名、静岡県立図書館 2名、浜松市立図書館 1名
3月14日	視察（図書館・のぞみが丘小）	国際子ども図書館 1名
3月15日	視察（図書館・小郡小・小郡高）	長崎県立図書館 1名、長崎県立鳴滝高校 1名

【講座・教室・おはなし会】

開催日	行事名	内容
4月24日	図書館マスターをめざせ	
4月25日	子ども読書の日記念おはなし会	
7/10、7/31	手作り絵本講座①、②（生涯学習センター）	松尾由美子氏
8月3日	夏休み子ども企画・うきうき絵手紙塾（文化会館）	山川寿子氏
8月4日	夏休み子ども企画・親子マジック塾	行実福祐氏
8月5日	夏休み子ども企画・ちょきちょき工作塾（生涯学習センター）	
8月29日	本の装備講習会	
11月27日	絵手紙年賀状教室	山川寿子氏
12月1日	0・1・2クリスマスおはなし会（文化会館）	
12月12日	おり紙教室（生涯学習センター）	松尾由美子氏
12月24日	クリスマスおはなし会（文化会館）	
3月25日	おはなしどんどん（文化会館）	
3月27日	マジック教室	行実福祐氏
3月28日	チャレンジ図書館司書	

【その他】

開催日	行事名	内容
4/23～5/31	「図書館おすすめの本をYOMOKA!」（「子ども読書の日」記念事業）	小学校4年生までを対象としたスタンプラリー
5月28日	鹿児島県図書館協会南薩支部研修会での事例発表（南九州市）	「公共図書館と学校図書館の連携、指定管理者制度」—小郡市立図書館の事例から— 永利和則
6月1日	大川市子ども読書推進協議会での事例発表（大川市）	「小郡市における子ども読書活動推進の取り組みについて」 永利和則
6月12日	嘱託職員採用試験（図書館）	
10月21日	平成22年度図書館司書専門講座での事例発表（国立教育政策研究所社会教育実践研究センター）	「公立図書館における学校支援と協働」永利和則
10/22・10/27・11/9	5年生の授業にゲストティーチャーで参加（のぞみが丘小学校）	
11月11日	ダウケミカルからの図書寄贈式（図書館）	
11/16～11/30	三市一町図書館協力協議会資料展示「WE LOVE サガン鳥栖 ～図書館からキックオフ!～」(図書館)	
2/1～2/28	ブックスタート追跡アンケート調査	小学校3年生全員
2/7～2/28	特別整理休館（書架耐震工事、コンピュータシステム統合、蔵書点検）	
3月5日	嘱託職員採用試験（図書館）	
3月7日	大木町こども読書推進連絡会議での事例発表（大木町）	「小郡市における子ども読書活動について」永利和則

12. 小郡市立図書館サービス基本方針

平成 2 年 3 月 2 2 日 小郡市図書館協議会答申

平成 2 1 年 3 月 2 6 日 小郡市図書館協議会答申

(目 的)

第 1 条 この方針は、小郡市（以下「市」という。）における公立図書館による住民サービスの基本を定めるものである。

(基本的姿勢)

第 2 条 すべての小郡市民（以下「市民」という。）は、市内のどこに住んでいようと市が設置する図書館のサービスを等しく受ける権利を持っている。そのために市は、本館を置くとともに、地域の状況に応じて分館、分室、移動図書館等を設け、よりよいサービスを確立していくものとする。

(職 員)

第 3 条 住民がすぐれたサービスを受けるためには、図書館の職員が最も重要な要素である。図書館の資料を使って住民サービスを行う専門職員が司書（司書補）であり、司書が十分に確保されてこそ先の住民サービスが可能になる。

(利用者に対する責任)

第 4 条 図書館の職員は、常に自由で公平で積極的な資料提供に心がけ、利用者をその社会的身分、国籍、信条、性別、年齢等によって差別してはならない。また、資料や施設の提供を通じて知りえた利用者の秘密を漏らしてはならない。

(研 修)

第 5 条 すぐれたサービスをするためには、利用者を知り、資料を知り、利用者と資料を結びつけるための資料の適切な組織化と提供の知識・技術を究明しなければならない。そのために、個人的、集团的に日常不断の研修が必要であり、市は職員に対して研修の機会を与えなければならない。

(サービス網)

第 6 条 すべての市民が図書館のサービスを受けるためには、市内全域が図書館のサービス網によっておおわれなければならない。サービス網とはすなわち、本館・分館・分室・移動図書館からなるサービス組織の総体である。

- (1) 本館は、市における図書館サービスの中核であり、また図書館資料の補給基地であり、他市町村、県立・国立国会及び大学図書館等の相互協力の窓口を担当する。
- (2) 分館は、日常生活において市民の集中する地点に設けられることが望ましく、生活圏から分館までの距離はおおよそ 1.5 km 以内を目安にする。
- (3) 分室は、分館をつくるほどの地域人口がなく、特定の時間に利用が集中することで、終日開館よりも開館日及び開館時間を限定する方式が望ましい地域に設置される。
- (4) 移動図書館は、地域人口が少なく、分館・分室を設置する適当な場所が見つけられない地域に 2 週間ごとに巡回して図書館サービスを行う。移動図書館は、学校・幼稚園・保育園・病院など利用者が集まっている施設を巡回して貸出を行う方法が望まれる。ただし、分館・分室が設置されればその地域の移動図書館のステーションは廃止し、別な地域に設置する。

(運 営)

第 7 条 市立図書館の運営の基本は次のサービスである。

- (1) 個人貸出 貸出は、資料を求める人に一定期間その資料を貸すことであり、図書館の最も単純な、最も基本的な、最も原初的な形である。貸出は、市民にとっては図書館を最も利用しやすい方法であり、大多数の利用者が一番望んでいる利用の形である。これは、市立図書館の最も基本的な業務である。
- (2) 参考業務 参考業務は、貸出とならんで、市立図書館における主要な業務であり、貸出の基礎の上に築かれている。日常生活に密接した資料情報とともに、郷土に関する資料・情報の提供は特に重視されなければならない。参考資料をおき参考業務を行うための参考室（コーナー）は、本館には必ず必要である。
- (3) 児童へのサービス 児童に対する図書館サービスは、成人に対するサービスと同じように、市立図書館において欠くことのできない業務である。貸出冊数の半分またはそれ以上が児童図書であることが望ましい。児童に読書習慣をつけ、すぐれた出版物に不断に触れさせることも大切な任務である。このような児童へのサービスを行うため、本館・分館ともに児童室（コーナー）を設置し、特に訓練された司書を配置する必要がある。
- (4) 集会活動 図書館の集会機能は、市民の自主的な学習活動を援助するために必要であり、図書館資料を使う集会活動に対しては積極的に援助していくように心がけねばならない。

- (5) 行事 多彩な図書館資料を紹介したり、利用の促進及び未利用者を図書館利用に結びつけるための行事などは、図書館本来の機能である資料提供を損なわないように留意して実施する。文化会館での催し物に対しては、資料の紹介・利用の促進ということで積極的に協力する。

(資 料)

第8条 市立図書館の資料は、その新鮮さの維持こそ市民にとって最大の魅力である。このために市は、人口一人当たり250円を下らないように努めるべきである。

(施 設)

第9条 本館の規模は、次のような事項によって決定される。

- ① 全域に対する図書館サービスの体制（分館の数と規模及び移動図書館の活動）
 - ② 資料の保有量及び年間増加
 - ③ 貸出業務、児童サービス及び集会活動
- 2 分館の規模は、その地域の対象人口によって異なるが、500平方メートルを下らないことが望ましい。
- 3 分室は、既設の一部、あるいは新設のコーナーを使うので、職員体制により検討すべきである。

(図書館の利用に障害がある人たちへのサービス)

第10条 図書館の利用に障害がある人たちへのサービスは、下記のとおり行う。

(1) 病院サービス

図書館を利用したくてもできない入院患者及び不規則な勤務状態にある医師・看護師等への図書館サービスを実現させ、市内どこにいても図書館を利用できるように移動図書館による病院サービスについては、当館の障害者サービスの中心業務とする。

(2) 録音図書サービス

録音図書によるサービスについては、県立図書館及び近隣の図書館の録音図書サービスを利用者が直接受けられるように手続きをとることを基本とし、自宅配達（以下、「宅配」という。）によるサービスを行う。

(3) 宅配サービス

身体的な理由により図書館の利用が困難な人（高齢者を含む）に対しては、その人の状況を図書館が認定した上で、図書等の宅配によるサービスを行う。

(高齢者へのサービス)

第11条 今後益々増加する高齢者に対して、利用が期待されると考えられる趣味・教養・娯楽に関する資料を積極的に収集し、利用を呼び掛けていくようにする。また、医学に関する初歩知識が得られる実用書等の収集に留意する。

(団体貸出)

第12条 市内で主体的・継続的に読書活動が行われると考えられる機関・施設や、市民グループや図書館同種施設である文庫等には、団体貸出を積極的に行うようにする。そのためのPRも同時に行っていく。

(学校図書館等への支援)

第13条 学校及び学校図書館から資料の貸借、資料の相談等の依頼については、学校教育に対する援助ということで、学校図書館支援センターと連携して積極的に対応する。

(ブックスタート)

第14条 ブックスタートは、絵本を通しての親子のふれあいと読書への親しみを育む事業として、市健康課主催の乳幼児健診時に図書館が実施するものとする。必要に応じて、福岡女学院の協力の下、関係機関が協力してアンケート調査を実施し、この事業の効果について検証する。

(野田宇太郎資料館コレクション)

第15条 郷土出身の故・野田宇太郎氏の秘蔵を基にした野田宇太郎文学資料館については、市立図書館の貴重なコレクションとしても今後も、氏に関する資料及び、氏が生涯及ぼしつづけた近代文学に関する資料について収集に努める。

(3市1町サミット協力事業)

第16条 久留米市・鳥栖市・基山町との交流都市づくりをめざす小郡市の市立図書館として、公用車による連絡車運行、合同研修、資料の相互貸借、個人貸出及び情報交換に2市1町の図書館と積極的に協力事業を行っていく。

(図書館活動の諸目標)

第17条 年度ごとに策定される教育施策要綱に図書館活動の目標を設定して、運営に努める。実施にあたっては、市役所・図書館協議会並びに県内の各公共図書館の協力・理解をはかっていく。目標の設定にあたっては、小郡市子どもの読書活動推進計画及び小郡市総合振興計画を踏まえ、図書館協議会の了承を得るものとする。

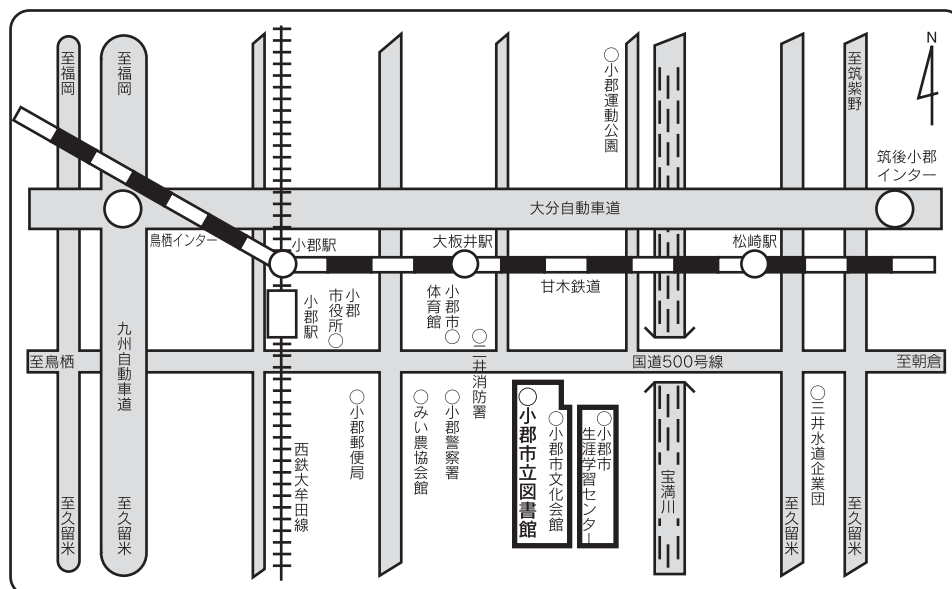
13. 雑誌タイトル一覧

(平成23年4月1日現在)

月刊誌 (あ) ・アサヒカメラ ・アニメージュ ・安心 (い) ・いきいき (う) ・With (ウィズ) (え) ・栄養と料理 ・ESSE (エッセ) ・NHK きょうの健康 ・NHK きょうの料理 ・NHK 趣味の園芸 ・NHK すてきにハンドメイド (お) ・おおきなポケット ・オール読物 ・音楽の友 (か) ・外戸本 ・CAR GRAPHIC (カーグラフィック) ・学校図書館 ・家庭画報 (く) ・暮らしと健康 ・CREA (クレア) (け) ・芸術新潮 ・月刊 クーヨン ・月刊 くるめ ・月刊 碁ワールド ・月刊 自家用車 ・月刊 消費者 ・月刊 新聞ダイジェスト ・月刊 ハウジング ・月刊 バスケットボール ☆月刊 武道 ・月刊 ポブラディア ☆健康365 ・現代詩手帖 ・現代のエスプリ (こ) ・国文学 解釈と鑑賞 ・子供の科学 ・子どもの本棚 ・GOLF DIGEST (ゴルフダイジェスト) (さ) ・財界九州 ・サライ ・3分クッキング (し) ・CDジャーナル ・JR時刻表 ☆SIGNATURE (シグネチャー) ・シティ情報ふくおか ・じゃらん 九州版 ・将棋世界 ・小説現代 ・小説新潮 ・新潮45 (す) ・SWITCH (スイッチ) ・SCREEN (スクリーン) ・すてきな奥さん ・すばる ・smart (スマート) ・相撲 (せ) ・選択 (そ) ・装苑 ・壮快 (た) ・ダ・ヴィンチ ・ダイヤモンドZai (ザイ) ・短歌	・dancyu (ダンチュウ) (ち) ・中央公論 (つ) ・釣紀行 (て) ・鉄道ジャーナル (と) ・特選街 ・図書館雑誌 ・DOS/V POWER REPORT (ドスブイパワーレポート) (な) ・NATIONAL GEOGRAPHIC日本語版 (に) ・日経エンタテインメント ・日経TRENDY (トレンディ) ・日経マネー ・New type (ニュータイプ) ・Newton (ニュートン) (の) ・non-no (ノンノ) (は) ・俳句 ☆俳句界 ・PATi-PATi (パチパチ) ☆発明 ・母の友 ・25ans (ヴァンサンカン) (ひ) ・PHPのびのび子育て ・Begin (ビギン) ・ピチレモン ・ビデオSALON (サロン) ・BE-PAL (ビーパル) (ふ) ・福岡ウォーカー ・文学界 ・文藝春秋 (へ) ・Baby-mo (ベビモ) (ほ) ・POPEYE (ポパイ) ・盆栽世界 ・本の雑誌 (ま) ・丸 (み) ・MISS (ミス) ・ミセス ・みんなの図書館 (め) ・MEN'S non-no (メンズノンノ) (も) ・MORE (モア) ・MOE(モエ) (や) ・山と溪谷 (ゆ) ・ユリイカ (ら) ・ランナーズ (り) ・LEE (リー) (れ) ・歴史読本 ・レディブティック (ろ) ・ROAD RIDER (ロードライダー) ・ROCKIN' ON JAPAN (ロッキングオンジャパン) 隔月・季刊誌 (あ) ・明日の友 (う) ・美しいキモノ (え) ・NHK みんなのうた (お) ・おそい・はやい・ひくい・たかい (か) ・会社四季報 (き) ☆季刊 午前 (く) ・暮らしの手帖 ・Green Walk (グリーンウォーク) (け) ・げんき	(こ) ・子づれでCHA-CHA-CHA (チャチャチャ) ・こどもとしょかん ・子どもと読書 ・子どもと本 ・こどもブティックCUCITO (クチート) ・Cobalt (コバルト) (さ) ・ザ・スニーカー (し) ・四季の味 (す) ・SUMAI no SEKKEI (スマイノセッケイ) (た) ・旅 (ち) ・ちいさい・おおきい・よわい・つよい (と) ・DRAGON MAGAZINE (ドラゴンマガジン) (に) ・日本児童文学 (ね) ・猫生活 (は) ・花時間 (ひ) ・BISES (ビズ) (ふ) ☆Fishing Café (フィッシングカフェ) ・PLUS 1 LIVING (プラスワンリビング) ・Pre-mo (プレモ) ・文藝春秋 別冊 (め) ☆melon (メロン) (や) ・野菜だより (わ) ・私のカントリー ・WAN (ワン) 週刊誌 (あ) ・AERA (アエラ) ・an-an (アンアン) (さ) ・サンデー毎日 (し) ・週刊朝日 ・週刊新潮 ・週刊ダイヤモンド ・週刊東洋経済 ・週刊文春 ・週刊ベースボール (た) ・TIME (タイム) (に) ・Newsweek 日本語版 隔週・月2誌 (お) ・オレンジページ (き) ・キネマ旬報 (く) ・クロワッサン (け) ・経済界 (さ) ・SAPIO (サピオ) (し) ・Jurist (ジュリスト) (た) ・DIME (ダイム) ・Tarzan (ターザン) (な) ・Number (ナンバー) (ふ) ・婦人公論 ・BRUTUS (ブルータス) ・PRESIDENT (プレジデント) (れ) ・レタスクラブ 計 166タイトル 内、寄贈8タイトル (☆印)
--	--	---

●月刊・週刊・隔週刊・月2刊誌のバックナンバーは2年間保存

●隔月刊・季刊・不定期刊誌のバックナンバーは5年間保存 (ただし、「コバルト」「ドラゴンマガジン」「ザ・スニーカー」は2年、「メロン」は1年保存)



○甘木鉄道大板井駅より徒歩3分 ○西鉄小郡駅より徒歩約20分

小郡市立図書館

TEL 0942-72-4319 FAX 0942-72-3501

野田宇太郎文学資料館

TEL 0942-72-7477 FAX 0942-72-3501

〒838-0142 福岡県小郡市大板井136-1

<http://www.library-ogori.jp>

平成23年7月 発行